

▼別ショットの写真



の新たな門  
出を迎えま  
した。式典  
を終えて、  
旧友との久  
しぶりの再  
会を喜び、  
晴れ姿で記  
念写真を取  
る姿が見ら  
れました。

今月の表紙は、1月11日に町民会館さ  
くらホールで開催された、第68回幸田町  
成人式での1枚です。当日は342人の  
新成人が出  
席し、人生

## 今月の表紙

# みんなの 広場

皆さんからのお便りをお待ちしています

〒444-0192 菱池字元林1-1 幸田町役場企画政策課広報広聴G  
E-mail:kikakujo@town.kota.lg.jp ☎62-1111(内線334)  
FAX63-5139

## ほうふみ 豊扶美会 (民踊)



私たち豊扶美会は、故斉藤豊淑峰  
登先生がお元気な頃、4つの教室で  
お稽古をしていたグループの集まり  
です。最初はどうかと心配しま  
しましたが、山本豊登扶先生のお人  
柄、ご指導力のおかげと、会員全員  
が民踊のことが大好きであること  
もあり、とても楽しく続けることが  
できています。

1月の文化協会の新年事始め会に  
始まり、4月は桜満開のしだれ桜ま  
つりステージイベント、6月には幸  
踊会の発表会、11月は文化祭と行  
事がいっぱいです。その間にも、老

人福祉センターなどの施設への慰問  
活動を行っています。目的があると、  
お稽古にも身が入ります。今週覚え  
たと思っても、次の週にはうまくで  
きない、その繰り返しですが、毎週  
お稽古に行き、皆とおしゃべりをし、  
体を動かすことが、心と体の健康に  
とても良いと思っています。

毎週水曜日、午後8時から10時  
まで、横落公民館でお稽古をしてい  
ます。遊びにお立ち寄りください。

豊扶美会

代表 山本 扶美枝 ☎62-6098

サークル  
紹介

この指  
とーまれ

152

## みんなの作品展!

「健康推進の町 小中学生作品展」からの  
セレクトです



まついじゅたろう  
深溝小1年 松井寿太郎 くん



こうむらみほ  
北部中3年 甲村美歩 さん

皆さんの作品を募集します。応募方法は、  
はがき裏書きもしくは作品を写真に撮りタイ  
トルと作者名(ペンネーム可)をご記入の上、  
広報広聴Gまでお送りください(デジカメ写  
真の場合はメールで!)

## 今日の記念日

2月20日は「絵手紙の日」

節分でもあるこの日、「絵  
手紙を送って福」を配ろうと、  
制定されました。手紙の「ふみ」  
と口付の語呂合わせにもなっ  
ています。

絵手紙とは、動物や植物、野  
菜や果物など季節の風物を描い  
た絵に、短い言葉を添えた手紙  
のこと。近年、趣味として絵手  
紙を楽しむ人が増えているほ  
か、絵手紙教室や通信講座など  
が人気を呼んでいます。人気の  
理由は「だれでも気軽に楽しめ  
る」からです。

絵手紙のキャッチフレーズ  
は、「ヘタでいい、ヘタがいい」。  
上手にかくのではなく、その人  
らしさが出るのが絵手紙です。  
心を込めて一生懸命かいたもの  
は、相手の心を打ちます。

かき手の感性や人柄が感じら  
れる絵手紙を交換し合うことで  
「心の交流」を楽しむ人たちも  
増えています。

人に思いを伝えるのも、早く  
て便利なものに頼りがち。しか  
し、そつした世の中だからこそ、  
手づくりで、かき手の人柄が感  
じられる絵手紙に人気が集まっ  
ているのではないのでしょうか。

\* 参考資料：一般社団法人日本絵手紙協会 <http://www.etegami.or.jp/>



青春トークリレー  
第275号

星野 更亮 さん

芦谷区在住 21歳 職業 大学生  
身長 165cm 血液型 O型  
好きなタイプ 笑顔が素敵な人  
好きな芸能人 小藪千豊

私は現在、県内の大学に通っています。大学生活もあと一年となり、英語の中等・高等教員免許取得に向け実習など忙しくなってきました。友人との話題も将来の仕事のことが多いこの頃です。アルバイトをしている学習塾では、小学3年生から高校3年生まで、色々な教科を教えています。勉強についてはもちろんですが、悩みや遊びの話などもしながら、楽しくやっています。周りの友人からは教師に向いていると言われますが、自分が何をやりたいのか、まだはっきりとしていません。これから大学で行われるガイダンス・実習などを通して、さらに多くのことを学び、視野を広げて、自分の将来に繋がりたいと思います。



掲載写真を印刷してプレゼント。  
希望者は企画政策課まで。



環境だより VOL.35

レジ袋削減で二酸化炭素排出削減！！

幸田町は平成21年4月から「省資源とごみの減量による地球温暖化防止と循環型社会の構築」を目的として、レジ袋の有料化に取り組み、平成28年1月末現在で8店舗と協定を締結しています。

レジ袋の有料化は、買い物時のマイバック持参を促すことで、レジ袋の利用削減を目的としています。レジ袋1枚を1枚製造し、それを廃棄するまでの間に二酸化炭素が60グラム発生するといわれています。これで計算すると、幸田町では平成26年度にレジ袋の削減により約183tの二酸化炭素の排出を削減できた計算になります。皆様も買い物時にはマイバックを積極的に活用し、二酸化炭素排出削減に御協力下さい。

○協定参加店舗（平成28年1月末現在）

幸田憩いの農園、(株)大嶽屋、ちびっこくらぶアップル、(株)ドミー幸田店、(株)マグフーズ幸田店、マックスバリュ東海(株)幸田店、ユニー(株)ピアゴ幸田店、(株)フィールコーポレーション幸田店の8店舗です。

○町内関係店舗のレジ袋辞退率推移表

年度	平成24年度	平成25年度	平成26年度
レジ通過お客数(人)	4,192,626	3,838,890	3,447,424
レジ袋辞退者数(人)	3,680,060	3,374,675	3,045,895
辞退率	87.8%	87.9%	88.4%
CO <sub>2</sub> 削減量	220.8t	202.5t	182.8t

問合せ 環境課 ごみ対策グループ(内線273)

取材に訪れた保育園で、園児から「サッカーの五郎丸選手に似てる。」と言われ、いろいろ違うな〜と思いつつ、悪い気はしなかった編集者のKです。

新しい年を迎えたと思ったら、あっという間に1か月が過ぎてしまいました。が、新春イベントの消防出初め式・凧揚げまつり・成人式の取材に行ってきました。出初め式は、過去に消防団員として参加し、毎回寒さに凍えていた記憶がありますが、今年も暖冬のおかげで、参加した人たちも助かったのではないのでしょうか。休憩時間には温かい豚汁も振る舞われ、えこたんが登場するなど、家族で楽しめる内容になっていました。

凧揚げまつりも、晴天と暖かい気候にめぐまれ、多くの来場者があり会場は大にぎわい。大凧を揚げる各区の陣地では、訪れた地元の人たちに炊き出しの振る舞いなどが行われ、人の輪がいくつも出来て、とても良い雰囲気でした。まつり前半は風が弱く、大凧はなかなか揚がりませんでした。徐々に風が出て、みごとに大空高く舞い上がりました。

成人式では、新成人のフレッシュさがまぶしかったです。今年も「広報に1枚お願いします。」と声をかけると、みなさん笑顔で応じてくれて嬉しかったです。「やった！表紙も載ったぜ。」と言ってくれたのに、掲載できなかった人たちはごめん下さい。また次回お願いします。(K)

編集者の  
ちびっこ  
ひろし